

2024 年 8 月 9 日

北海道大学大学院工学研究院

この度、本研究院の研究者が「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（以下、「指針」という。）に適合していない状態で、令和4年1月から11月にかけて、研究を実施した事案が3件発生しましたので、ここに謹んで深くお詫びを申し上げますとともに、本件に関する概要及び再発防止策についてお知らせいたします。

今回の不適合の内容は、同一の研究者が、指針に定められた倫理審査委員会での承認及び研究機関の長の許可を得ずに研究を実施したもので、研究者が生命科学・医学系研究における基本的な知識（研究実施に必要な手続・遵守すべき事項）や指針を十分に理解していなかったことが主な発生要因となっております。

このことによる研究対象者への健康被害はございませんでしたが、今回の事態を厳粛に受け止め、研究者に厳重注意を行いました。また、再発防止のため、令和6年7月までに不適切な事例として事案の詳細を周知し、指針に基づく手続きフローの整備、教育研修体制の充実を図りました。

今後は、このようなことがないように十分注意して参ります。

研究内容	体温調節応答等に及ぼす影響を評価するため、研究対象者の方に以下の試験を実施 ①野菜飲料を摂取 ②不織布ガウン等の防護具を着用いただき軽度の運動を負荷 ③冷水負荷試験等の実施
------	---